

DX 推進に必須、IoT・AI エンジニアのために

IoTシステム 技術検定

早稲田大学「スマートエスイー」講座の入学レベルに中級検定が採用!!

第14回 検定試験日／基礎・中級

基礎

2023年5月26日(金)～9月25日(月)

試験会場 ▶ 全都道府県 ※CBT方式

申込期間

2023年5月19日(金)～9月18日(月)

中級

2023年4月21日(金)～6月5日(月)

試験会場 ▶ 全都道府県 ※CBT方式

申込期間

2023年4月14日(金)～5月29日(月)

※コンピュータの画面上で出題・解答を行うCBT(Computer Based Testing)方式で実施します。

基礎

11,000円(税込) 60問(選択式)60分

IoTシステムを利活用される企業、システム提供される企業の営業・スタッフ・新社会人、大学/短大/専門学校の学生の方々。

中級

15,400円(税込) 80問(選択式)90分

IT/ICT業界はもとより、環境エネルギー、運輸交通・自動車、社会インフラ公共設備、製造業、農業、流通業(小売)、医療ヘルスケア、建設・保全(家屋、ビル)、自然環境(天気・防災等)、サービス業(メディア)などIoTシステム構築に関係するすべての技術者。

※スマートシステム&サービス技術の産学連携イノベティブ人材育成「スマートエスイー」講座の入学レベルにIoTシステム技術検定中級合格相当が基準となりました。

「MCPC IoTシステム技術検定」を推薦します。

あらゆる種類のモノがインターネットにつながり、多様な新サービスが創出されつつある現在、IoTは私たちの生活、ビジネス、産業等に大きな変革をもたらそうとしています。MCPCの「IoTシステム技術検定」は、この変革を支える各種の技術要素を体系化した検定制度であり、今後IoTの分野で活躍を目指す技術者に必須の資格となるでしょう。

東京大学大学院工学系研究科教授
スマートIoT推進フォーラム 技術戦略検討部会長

森川 博之 氏



推薦

早稲田大学 教授／スマートエスイー(Smart SE)代表 鷺崎弘宣氏 後援:情報処理学会

IoTシステム技術検定

IoTシステム構築・活用に関する知識を中心に、その習熟度を検定することで、IoTシステム構築に関係する技術者の対応力向上を目的にしています。



IoTシステム技術検定 合格者の声

株式会社 NTTドコモ 原 康太郎 氏

IoT領域は世界中でドラスティックな進化を続けており、自身も体系的に学ぶ必要があると考え受検しました。学習はテキストを中心に読み進め、重要だと思うワードはタブレットで事例を検索するなど、感覚的に理解できるよう努めました。今後は業界間の垣根も更に低くなると思うので、異業種間の交流を積極的に行い、新たな価値創造に努めたいと思います。

株式会社日立製作所 北 智宏 氏

IoTを意識した提案活動の必要性を感じ、受検を決めました。通信方式やデータ活用技術等は予備知識があったもののデバイスやプロトタイプ開発等については初見の内容が多く、苦戦しました。今回の受検によりIoT関連の知識を体系的に学ぶことができました。これを契機に今後もIoT市場や技術動向を注視し、営業活動に生かしたいと思います。

ソフトバンク株式会社 木南 雅彦 氏

IoTというとセンサやAIなどの学習になりがちですが、本検定に合格することで個々の技術をつなぐシステムとして俯瞰する重要性が理解でき、サービス開発時の大きなヒントになりました。20世紀から続いた情報通信の革新がIoTへと変遷し今まさに各種産業へ活用されつつあります。新時代のIoTエンジニアには必須の検定だと思います。

富士通株式会社 平田 宗和 氏

今後のIoTの発展に対して、知識習得の必要性を感じていました。そこにWebサイトで本検定を見つけたのが受検のきっかけです。テキストは網羅的に整理されているので、大変勉強になりました。ただ、非常に範囲が広い点は苦労しました。IoTに関する知識・技術の体系的理解に有効な検定だと思います。

KDDI 株式会社 鹿間 勇士 氏

スマートフォン普及により、センサなどの電子デバイス、AIやクラウドなどのサービスが高性能化し安価に試せるようになりました。IoT技術テキストは技術要素や組み合わせで活用するヒントがまとめられています。受検することで、新サービス提案や業務効率化、個人では電子工作など趣味活動領域が広がります。是非チャレンジしてみてください。

公式
テキスト

書店にてお買い求めください。
書店にない場合は検定事務局にお問い合わせください。



第3版 IoT技術テキスト (IoTシステム技術検定中級対応)

AIの活用でさらに進化するIoT
システム構築と利用技術を体系的に学ぶ
■本体価格:3,080円(税込) ■リックテレコム刊 ■B5判



第3版 IoT技術テキスト 基礎編 (IoTシステム技術検定基礎対応)

技術やシステムをはじめ、アジャイルやDXなどの最新動向を詳しく図説!
実務に役立つ技術を学べる!
■本体価格:2,750円(税込) ■インプレス刊 ■A5判

出題カテゴリと出題比率 (%)

IoTシステム構成と構築技術 15~25%

▶ IoTシステムアーキテクチャ、IoTサービスプラットフォーム

センサ/アクチュエータ技術と通信方式 25~30%

▶ IoTデバイス、ネットワーク、LPWA、プロトコル

IoTデータ活用技術 25~30%

▶ AI、ビッグデータ分析技術、活用事例

IoT情報セキュリティ対策技術 20~25%

▶ 脅威と脆弱性、セキュリティ対策技術、情報セキュリティの標準と法制度

IoTシステムのプロトタイプング技術 5~15%

▶ プロトタイプング活用

認定校による対策講座

認定校による対策講座の受講をオススメします。

※対策講座のスケジュールは各社にお問い合わせ願います。

(公財) KDDI財団

<http://www.kddi-foundation.or.jp/>
問合せ先/TEL: 03-6328-3040



(株) 日立アカデミー

<https://www.hitachi-ac.co.jp/>
問合せ先/TEL: 03-5471-8962

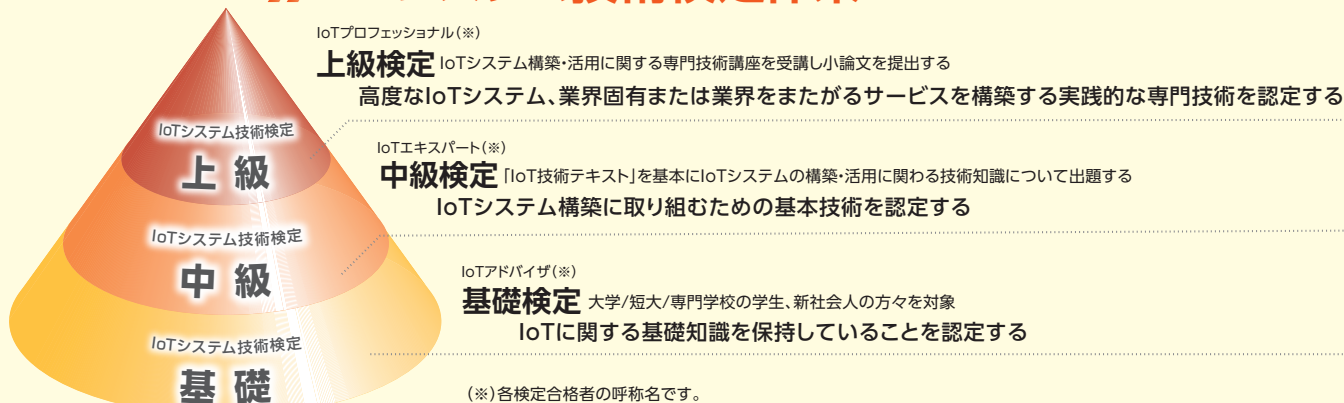


東芝ビジネスエキスパート (株)

<https://shibajuku.toshiba-hrd.co.jp>
問合せ先/TEL: 03-5408-1509



IoTシステム技術検定体系



申込みは
Webから!

<https://www.mcpc-jp.org/license/>

